

科目名	社会福祉学	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）
			経済学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Social Welfare	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年
ふりがな	ふじもと つよし	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	藤本 剛	修得単位	2単位
授業のテーマ	社会福祉の基礎を理解し、低所得者、児童家庭、障がい者、高齢者の福祉の現状と課題を考えます。		
授業概要	少子高齢化が進展し、社会が大きく変化していく中で、社会福祉のありようも大きな変化に見舞われています。この授業では、社会福祉の基礎的な知識や考え方を学びながら、時代と共に変化する社会福祉の現状、課題、政策などについて、私たちの生活とのかかわりの中で捉え、共に考えていきたいと思えます。また、福祉サービスを支える経済的基盤、人的資源についても触れていく予定です。		
到達目標	最新の社会福祉政策の流れを理解し、今後の福祉のあり方について理解を深めます。		
授業時間外の学習	新聞の社会福祉関連記事を読むこと、また前週の講義内容を復習しておいてください。		
履修条件	特にありません。		
授業計画			
第1回	社会福祉の考え方と社会福祉援助技術		
第2回	社会福祉を取り巻く環境とこれまでの歩み		
第3回	社会福祉の仕組み		
第4回	社会福祉サービス利用の仕組み		
第5回	社会福祉の機関と施設・担い手		
第6回	低所得者福祉①		
第7回	低所得者福祉②		
第8回	児童家庭福祉①		
第9回	児童家庭福祉②		
第10回	児童家庭福祉③		
第11回	障がい者福祉①		
第12回	障がい者福祉②		
第13回	障がい者福祉③		
第14回	高齢者福祉①		
第15回	高齢者福祉②		
第16回	定期試験		
テキスト	プリントを使用します。		
参考文献・資料	石田慎二/山縣文治編著『社会福祉・第5版』ミネルヴァ書房		
成績評価の方法	試験（50%）、レポート・ビデオの感想・意見等（30%）、受講態度（20%）		
成績評価基準	【平成27年度（2015）以前に入学した学生】 優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下） 【平成28年度（2016）以降に入学した学生】 秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下） ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。		

オフィスアワー	火曜日・水曜日の16時00分～17時00分
メッセージ	半期で行うには対象範囲が広い科目です。予習・復習を是非行ってください。